

2019年度 中間期

# 株 主 通 信

2019年1月1日～2019年6月30日

BUSINESS REPORT 2019

すべての革新は患者さんのために

中外製薬株式会社

証券コード 4519



## 〔株主様アンケートの実施について〕

株主の皆様からのご意見・ご要望を今後の株主様とのコミュニケーション活動の参考とさせていただきます。WEBアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願い申し上げます。お手元に届きました「株主通信」にご案内がございます。ご参加をお待ちしております。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに2019年度中間期(2019年1月1日から2019年6月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2019年8月

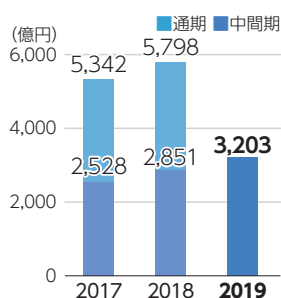
代表取締役社長  
最高経営責任者

小坂 達朗

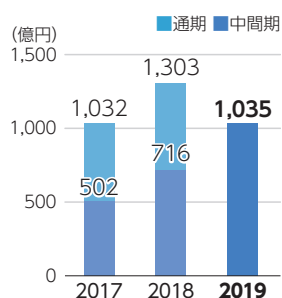


## Core実績連結財務ハイライト(2019年1月1日～2019年6月30日)

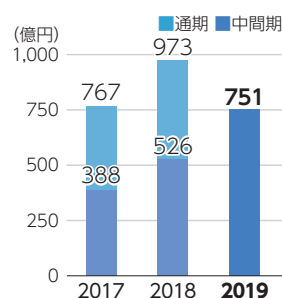
売上収益 3,203億円  
(前年同期比 12.3%増)▲



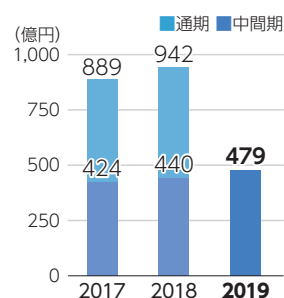
営業利益 1,035億円  
(前年同期比 44.6%増)▲



四半期利益 751億円  
(前年同期比 42.8%増)▲



研究開発費 479億円  
(前年同期比 8.9%増)▲



▶ より詳細な業績の情報は、当社のIRサイト <https://www.chugai-pharm.co.jp/ir> をご覧ください。

中外製薬 IR

検索

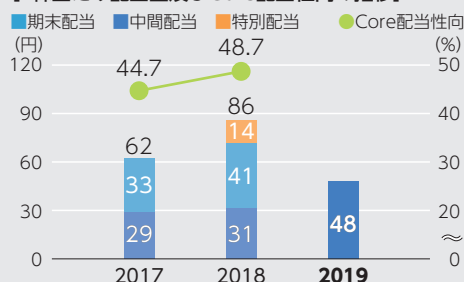
## 2019年12月期中間配当について

戦略的な投資資金需要や業績見通しを勘案したうえで、Core EPS対比平均して50%の配当性向を目処に、株主の皆様へ安定的な配当を行うことを目標といたします。中間配当につきましては次のとおり実施させていただきます。

中間配当金

1株につき48円

## 〔1株当たり配当金及びCore配当性向の推移〕



## 「IBI 21」の達成に向けて順調なスタート

### 前期からの好調を持続し、増収・増益 国内製商品売上高は全領域でプラス成長

2019年度中間期の連結業績（Core実績<sup>※1</sup>、以下同）は、製商品売上高、ロイヤルティ<sup>※2</sup>等収入及びその他の営業収入がいずれも伸長し、売上収益が3,203億円（前年同期比12.3%増）と大幅に増加しました。利益面は増収効果に加え、製品別売上構成比の変化等により製商品原価率が45.1%（同5.2%ポイント改善）と改善した結果、営業利益は1,035億円（同44.6%増）、四半期利益は751億円（同42.8%増）と拡大し、第2四半期として過去最高を記録しました。

国内製商品売上高は、全ての領域において前年同期を上回り、2,100億円（同9.9%増）となりました。がん領域は、2018年に発売した「テセントリク」「ガザイバ」、主力品の「パージェタ」「アレセンサ」が好調に推移しました。骨・関節領域は、主力品の「アクテムラ」「エディロール」「ボンビバ」が堅調に推移し、腎領域は「ミルセラ」が増収を支えました。その他領域は、長期収載品譲渡の影響を受けたものの、2018年発売の血友病A治療薬「ヘムライブラ」が寄与し、大幅に売上を伸ばしました。

海外製商品の売上高は、「アレセンサ」のロシュ向け輸出が増加し、724億円（同12.2%増）となりました。

ロイヤルティ等収入及びその他の営業収入は、「ヘムライブラ」に関するロイヤルティ及びプロフィットシェア収入の増加が寄与し、379億円（同28.5%増）となりました。



代表取締役社長 最高経営責任者 小坂 達朗

### 「ロズリートレク」と「FoundationOne CDx がんゲノム プロファイル」が承認 個別化医療<sup>※3</sup>の高度化が進展

次に、当期より始動した3か年中期経営計画「IBI 21」に基づく成長戦略について、この半年間の進捗をご報告します。

「グローバル成長ドライバーの創出と価値最大化」を目指す取組みとして、自社創製品「ヘムライブラ」が欧州でインヒビター非保有血友病Aの承認を取得、また、「アクテムラ」がサイトカイン放出症候群及び成人スチル病の追加承認を取得しました。個別化医療の高度化に向けた取組みでは、「ロズリートレク」がNTRK融合遺伝子陽性の進行・再発の固形がんを適応症として世界で初めて承認を取得しました。本年6月より発売した遺伝子変異解析プログラム「FoundationOne CDx がんゲノムプロファイル」が「ロズリートレク」の適応判定補助として承認され、個別化医療の高度化に大きな進展が見られました。また、全社最適なデジタル戦略・計画の企画・推進を一元的に担う「デジタル・IT統轄部門」を設置することとし、AIを含め、ITを梃にした価値創造やプロセス革新を加速する体制を整えてまいります。

さらに、「事業を支える人材・基盤の強化」の取組みとして、長期収載品の事業譲渡や、医薬品物流・包装業務の外部委託化などの構造改革を推進し、計画達成に向けて事業基盤の強化を図りました。

### 通期業績予想に対する進捗は想定以上 「ヘルスケア産業のトップイノベーター」を目指し、 取組みを加速

通期の連結業績については、売上収益5,925億円（前期比2.2%増）、Core営業利益1,430億円（同9.7%増）、Core EPS 198円（同12.2%増）を計画しています。これに対して当中間期の業績は、売上収益が54.1%、営業利益が72.4%の進捗率となっており、期初の想定を上回るペースで推移しています。

以上ご報告申しあげました通り、「IBI 21」は好調なスタートを切ることができました。当社の目指す姿である「ヘルスケア産業のトップイノベーター」となるべく、革新的新薬を核としたイノベーションの創出によって社会課題を解決し、当社及び社会双方の発展に向けて取組みを加速してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### ✓ 用語解説

- ※1 **Core実績** …当社事業の核（コア）である医薬品事業から発生する経常的な収益性を管理するための指標。IFRS（国際会計基準）実績から、当社が非経常的と捉える事象に係る損益等を除いたもの。
- ※2 **ロイヤルティ** …特許権、商標権など、知的財産権の実施許諾に対する対価。
- ※3 **個別化医療** …ある病気に対して同一の薬で治療を行っても、患者さんによってその効果や副作用に差が生じることがある。これは、病気に関係する遺伝子情報が患者さんごとに異なっているのが原因の一つと考えられている。個別化医療は、この遺伝子レベルの違いに着目し、患者さん一人ひとりの病気の特性に合わせて治療を行うもので、有効性や安全性、医療経済性などの面で大きなメリットが期待される。

## 「FoundationOne CDx がんゲノムプロファイル」、 「ロズリートレク」のコンパニオン診断としての承認を取得

当社は、遺伝子変異解析プログラム「FoundationOne CDx がんゲノムプロファイル」に関し、ROS1/TRK阻害剤「ロズリートレク」(一般名: エモトレクチニブ)のNTRK融合遺伝子陽性の固形がんに対するコンパニオン診断としての使用目的の追加について、6月26日に承認を取得しました。「FoundationOne CDx がんゲノムプロファイル」は、NTRK融合遺伝子(NTRK1、NTRK2、NTRK3遺伝子と他の遺伝子の融合遺伝子)を検出することにより、「ロズリートレク」の適応判定補助を行います。

なお「ロズリートレク」は、成人及び小児のNTRK融合遺伝子陽性の進行・再発の固形がんに対する治療薬として6月18日に承認を取得しております。

### 「FoundationOne CDx がんゲノムプロファイル」とは

米国のファウンデーション・メディシン社により開発された、次世代シーケンサーを用いた包括的ながん関連遺伝子解析システムです。患者さんの固形がん組織から得られたDNAを用いて、324の遺伝子における置換、挿入、欠失、コピー数異常及び再編成などの変異等の検出及び解析、並びにバイオマーカーとして、マイクロサテライト不安定性(Microsatellite Instability: MSI)の判定や腫瘍の遺伝子変異量(Tumor Mutational Burden: TMB)の算出を行います。また、国内既承認の複数の分子標的薬のコンパニオン診断として、適応判定の補助に用いることが可能です。

「ロズリートレク」は、ROS1(c-rosがん遺伝子1)及びTRK(神経栄養因子受容体)ファミリーを強力かつ選択的に阻害する経口投与可能なチロシンキナーゼ阻害剤です。「ロズリートレク」は、ROS1及びTRKキナーゼ活性を阻害することにより、ROS1またはNTRK融合遺伝子を有するがん細胞の増殖を抑制します。「ロズリートレク」は、前治療後に病勢進行した、または許容可能な標準治療がないNTRK融合遺伝子陽性の局所進行または遠隔転移を有する成人及び小児の固形がんに対し、米国食品医薬品局より画期的治療薬(Breakthrough Therapy)に、欧州医薬品庁よりPRIME(PRIority MEdicines)に、国内では厚生労働省より、先駆け審査指定制度の対象品目に指定されました。



## ESG説明会

6月18日、ステークホルダーとの対話をより一層強化するため、投資家・報道関係者向けにESG説明会を開催いたしました。第1回となる今回は、「当社と社会の共有価値の創造」の全体像や「IBI 21」での取組みに加え、サプライチェーンマネジメントや環境への取組みについて、当社代表取締役副会長の上野幹夫が説明しました。資料や当日の様子は当社Webサイトでダウンロードや閲覧が可能になっておりますので、ぜひご覧ください。



パソコン  
から



[https://www.chugai-pharm.co.jp/ir/reports\\_downloads/presentations.html#sec\\_87](https://www.chugai-pharm.co.jp/ir/reports_downloads/presentations.html#sec_87)

スマートフォンや  
タブレットから





# 中期経営計画「IBI 21」解説

中期経営計画「IBI 21」では、重点テーマとして「グローバル成長ドライバーの創出と価値最大化」「事業を支える人財・基盤の強化」を掲げ、5つの戦略項目を着実に遂行していくことは前号でお示しさせていただきました。

今回の中間期株主通信の特集において、5つある戦略項目の一つである「Sustainable基盤強化」について解説いたします。

# IBI 21

2019年12月期 → 2021年12月期

中期経営計画「IBI 21」の全体像 **革新的新薬を核としたイノベーションによる社会・当社の発展加速**



## 戦略5 Sustainable 基盤強化

企業価値 = 経済価値 + 社会的価値

### Sustainable 基盤の充実がイノベーションへの挑戦を支える

「Sustainable基盤強化」では、持続的な企業価値向上を目指し、イノベーションへの挑戦を支える6つの重点強化領域を、社会からの期待・要請、当社が経済・社会・環境に与える影響度及びステークホルダーの関心度から特定しています。その中で、ESG説明会においてご説明いたしました、サプライチェーンマネジメントにつきまして、ご紹介いたします。



### サプライチェーンマネジメント

サプライチェーンマネジメントでは、従前から取り組んでいる安定供給や品質管理に加え、人権や環境面でのサプライヤー管理に注力していきます。なかでも、人権面におけるサプライヤー全体での取組みは改善の余地があるため、2019年に公表した人権方針ののっとり、サプライヤーのデューデリジェンスなどを進めていきます。

#### ■ サプライチェーンマネジメント 重点ポイント

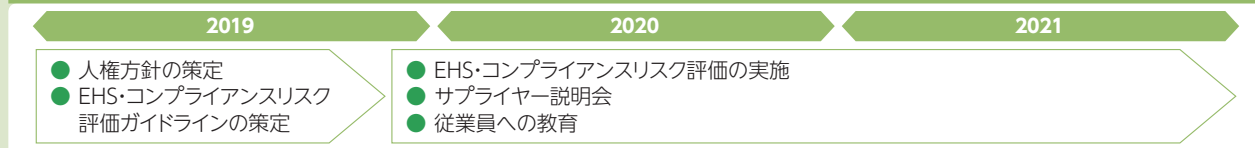
これまでの安定供給、品質保持などに加えて、社会・地球環境の変化を踏まえ、サプライヤーとともに社会価値向上を図るマネジメントが不可欠

連続的なイノベーション創出と持続可能な社会の実現に貢献する、持続可能なサプライチェーンマネジメントの実現に向け、サプライヤー評価を強化

#### ■ サプライヤーのEHS・コンプライアンス\*リスク評価

2021年目標	2030年目標案
原薬・中間体・製剤の製造委託先の評価を実施	重要サプライヤーの2次サプライヤーの評価を実施

#### 3か年の展開マイルストーン



\*EHS・コンプライアンス：サプライヤーの倫理・労働・安全・環境への責任（児童労働、強制労働などの人権も含む）

## 株主様工場見学会

### 先端技術を有する中外製薬工業 浮間工場を見学していただきました

5月10日、7回目となる「株主様工場見学会」を開催いたしました。前回に引き続き、中外製薬工業 浮間工場(東京都北区)を見学していただきました。

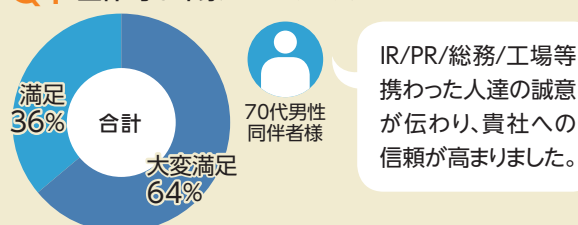
なお今回も多数のご応募をいただいたため、厳正な抽選を行い、当選された50名の株主様及び同伴者様にご参加いただきました。

当社子会社である中外製薬工業株式会社の浮間工場は、1957年の操業開始以来、数多くの主力製品の生産工場として役割を担ってきました。現在は、バイオ医薬品の原薬製造から製剤、包装などのほかに、同じ事業所内にある当社研究開発部門と協働して、新規医薬品開発のための治験薬製造も行っています。



### 株主様工場見学会アンケート 集計結果

#### Q1 全体的な印象はいかがでしたか

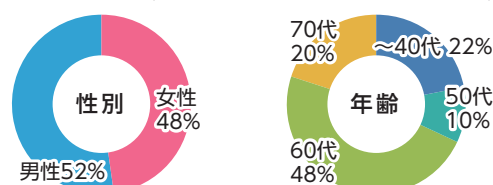


#### Q2 印象に残った場所はどこですか

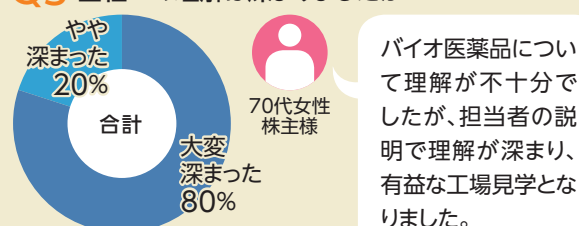
	株主様	同伴者様	合計
培養エリア	16	9	25
精製エリア	12	6	18
調製エリア	10	6	16
BT*エリア	9	7	16
特にない	11	2	13

\*BT：バッファータンク

▶参加者：50名(当社株主様31名、同伴者様19名)



#### Q3 当社への理解は深まりましたか



## 第108回 定時株主総会

3月28日、ロイヤルパークホテルにて、当社の第108回定時株主総会を開催いたしました。開会のご挨拶からの一連の流れ(質疑応答含む)を、Webサイト上のオンデマンド動画配信でご覧いただけます。

ご出席された株主様から多数ご発言をお受けしましたが、その中から2件につきましてご紹介いたします。

**株主様**

株式分割の可能性について教えてほしい。

**投** 資単価の引き下げは、株式流動性の向上や投資家層の拡大を図るうえで有益であると認識しており、株式市場の動向、当社株価水準の変動等を総合的に勘案しながら、実施の要否等を慎重に検討いたします。

中外製薬

**株主様**

女性取締役登用についてどのように考えているか。

**コ** ーポレートガバナンス基本方針において、ジェンダー・国際性等を含めた取締役の適切な多様性を確保する旨記載しており、重要な経営課題として、引き続き対応を検討してまいります。

中外製薬

当社Webサイトで第108回定時株主総会の模様をご覧いただけます  
<https://www.chugai-pharm.co.jp/ir/share/agm.html>



#### QRコードからアクセス!

スマートフォンやタブレットなどから、QRコードを読み取ってアクセスすることもできます。QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



## 主な臨床開発の状況 (2019年7月25日現在)

開発コード	一般名	予定適応症	ステージ(時期)					
	(予定)製品名／剤形		第Ⅰ相	第Ⅱ相	第Ⅲ相	申 請	承 認	発 売
がん領域								
RG6268	エムトレクチニブ ロズリートレク／経口	固形がん[NTRK融合遺伝子陽性]	<div></div> (日本)					
		非小細胞肺癌(適応拡大)	<div></div> (日本)					
RG7446	アテゾリズマブ テセントリク／注射	小細胞肺癌(適応拡大)	<div></div> (日本)					
		乳がん(適応拡大)	<div></div> (日本)					
		非小細胞肺癌(アジュバント)(適応拡大)	<div></div> *					
		非小細胞肺癌(ネオアジュバント)(適応拡大)	<div></div> *					
		尿路上皮がん(適応拡大)	<div></div> *					
		筋層浸潤尿路上皮がん(アジュバント)(適応拡大)	<div></div> *					
		腎細胞がん(適応拡大)	<div></div> *					
		腎細胞がん(アジュバント)(適応拡大)	<div></div> *					
		早期乳がん(適応拡大)	<div></div> *					
		卵巣がん(適応拡大)	<div></div> *					
		前立腺がん(適応拡大)	<div></div> *					
		肝細胞がん(適応拡大)	<div></div> *					
		頭頸部がん(維持療法)(適応拡大)	<div></div> *					
		RG435	ペバシズマブ アバステン／注射	腎細胞がん(適応拡大)	<div></div> *			
肝細胞がん(適応拡大)	<div></div> *							
RG3502	トラスツマブ エムタンシン カドサイラ／注射	乳がん(アジュバント)(適応拡大)	<div></div> *					
RG7440	イパタセルチブ塩酸塩 製品名未定／経口	前立腺がん	<div></div> *					
		乳がん	<div></div> *					
RG7596	ポラツマブ ベドチン 製品名未定／注射	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫	<div></div> *					
RG6264	トラスツマブ／ペルツマブ ハーセプチン／パージェタ／注射	乳がん(配合剤、皮下注)	<div></div> *					
AF802／ RG7853	アレクチニブ塩酸塩 アレセンサ／経口	非小細胞肺癌(アジュバント)(適応拡大)	<div></div> *					
GC33	codrituzumab 製品名未定／注射	肝細胞がん	<div></div>					
CKI27	一般名未定 製品名未定／経口	固形がん	<div></div>					
ERY974	一般名未定 製品名未定／注射	固形がん	<div></div>					
RG7421	コビメチニブフマル酸塩 製品名未定／経口	固形がん	<div></div>					
RG7802	cibisatamab 製品名未定／注射	固形がん	<div></div>					
RG7828	mosunetuzumab 製品名未定／注射	血液がん	<div></div>					



## くすりのはなし 17

### 妊婦さんに知ってほしい話

日常生活の中でお役に立つ“くすりのはなし”。今回は、妊婦さんに知ってほしい話についてです。

#### 妊娠とくすり

妊娠中に薬を用いると、胎児に影響を及ぼすことがあります。母親の身体と胎児の間にある胎盤を通して、母親から酸素や栄養が与えられたり、胎児から炭酸ガスや老廃物が母親に戻ってきたりしています。母親が薬を飲むと、薬によっては胎盤を通して胎児の血液の中に入ることがあります。胎児の身体は未熟で、体内に入った薬を十分に排泄できません。また、胎児が尿として羊水の中に出した薬は、羊水の中から再び胎児の身体にもどってくることがわかっています。薬の種類や量、妊娠期間などによって違いがありますが、奇形や発達障害などの恐れもありますので、妊娠中に市販薬などを服用したい時、産婦人科以外で診察を受け薬を処方してもらう場合は、必ず医師に相談しましょう。

#### 妊娠期間とくすりの影響

最終月経開始日からの日数		評価点が高いほど危険度も高い		評価点
0日～27日目 妊娠3週位まで	無影響期	妊娠に気づかず薬を飲んでしまう場合が多い時期です。		0点
28日～50日目 妊娠4週から7週前後	絶対過敏期	重要な器官(神経・心臓・消化器官・手足など)が作られる最も大切な時期。奇形を起こす可能性がある時期です。		5点
51日～84日目 妊娠8週から16週前後	相対過敏期	胎児によっては、重要な器官の形成がこの時期にずれこむこともあるので、薬の服用は慎重に。		3点
85日～112日目	比較過敏期			2点
113日～出産日まで 妊娠17週以降	潜在過敏期	この時期、奇形の心配はほとんどなくなりますが、血管が収縮したり、へその緒が圧迫されたりすることにより、胎児の動きや発育への影響が心配されます。		1点

出典：虎ノ門病院「妊娠と薬相談外来」

開発コード	一般名	予定適応症	ステージ(時期)					
	(予定)製品名／剤形		第Ⅰ相	第Ⅱ相	第Ⅲ相	申 請	承 認	発 売
骨・関節領域								
ED-71	エルデカルシトール エディロール／経口	骨粗鬆症	<div><div></div><div>(中国)</div></div>					
NRD101	精製ヒアルロン酸ナトリウム スベニール／注射	変形性膝関節症／肩関節周囲炎	<div><div></div><div>(中国)</div></div>					
腎領域								
EOS789	一般名未定 製品名未定／経口	高リン血症	<div><div></div></div>					
自己免疫疾患領域								
RG7845	fenebrutinib 製品名未定／経口	関節リウマチ	<div><div></div></div>					
神経疾患領域								
RG1450	gantenerumab 製品名未定／注射	アルツハイマー病	<div><div></div><div>*</div></div>					
SA237／ RG6168	サトラリズマブ 製品名未定／注射	視神経脊髄炎関連疾患	<div><div></div><div>*</div></div>					
RG6042	一般名未定 製品名未定／注射	ハンチントン病	<div><div></div><div>*</div></div>					
RG6206	一般名未定 製品名未定／注射	デュシェンヌ型筋ジストロフィー	<div><div></div><div>(Ⅱ／Ⅲ)</div><div>*</div></div>					
RG7916	リスジプラム 製品名未定／経口	脊髄性筋萎縮症	<div><div></div><div>(Ⅱ／Ⅲ)</div><div>*</div></div>					
RG7935	prasinezumab 製品名未定／注射	パーキンソン病	<div><div></div></div>					
GYM329／ RG6237	一般名未定 製品名未定／注射	神経筋疾患	<div><div></div></div>					
RG7906	一般名未定 製品名未定／経口	精神疾患	<div><div></div></div>					
RG6100	一般名未定 製品名未定／注射	アルツハイマー病	<div><div></div></div>					
RG7314	balovaptan 製品名未定／錠剤	自閉スペクトラム症	<div><div></div></div>					
その他の領域								
ACE910／ RG6013	エミシズマブ ヘムライブラ／注射	血友病A(インヒビター非保有)(適応拡大)	<div><div></div><div>(欧州)</div></div>					
RG7716	faricimab 製品名未定／注射	糖尿病黄斑浮腫	<div><div></div><div>*</div></div>					
		滲出型加齢黄斑変性	<div><div></div><div>*</div></div>					
CIM331**	ネモリズマブ 製品名未定／注射	透析そう痒症	<div><div></div><div>(日本)</div></div>					
SKY59／ RG6107	crovalimab 製品名未定／注射	発作性夜間ヘモグロビン尿症	<div><div></div><div>(Ⅰ／Ⅱ)</div><div>*</div></div>					
PCO371	一般名未定 製品名未定／経口	副甲状腺機能低下症	<div><div></div></div>					
AMY109	一般名未定 製品名未定／注射	子宮内膜症	<div><div></div></div>					

各相の臨床試験は、原則として投与の開始をもって試験開始としています。 : 2019年1月以降の進捗

\*: 国際共同試験 \*\*: アトピー性皮膚炎は導出先にて開発(海外: Galderma社 国内: マルホ株式会社)

詳しくはホームページをご覧ください

中外製薬 からだとくすりのはなし

検索

## 妊娠中にくすりを使う場合

妊娠中、どうしても薬が必要になることがあります。自分の判断で市販薬などを飲まずに、必ず医師の指示に従ってください。

医師は、できるだけ安全な薬を短期間使用することで、胎児への影響を最小限に抑える処方を行います。

母体が病気のままでは、胎児に悪影響を及ぼすこともありますし、体調不良の症状には、妊娠中毒症などの重い病気が隠れていることもありますから、身体の不調が出た時には産婦人科の医師に相談し、必要な治療はきちんと受けることも大切です。



一般的に、漢方薬やぬり薬、はり薬などは安全だと考えられています。が、妊娠中は身体が敏感になっているため異常が現れやすく、身体に合わない危険な場合もあります。また、種類によっては胎児への影響が心配されるものもあります。いずれにしても、妊娠中に薬を使う時には必ず医師に相談しましょう。

## 持病のある人の場合

ぜんそくや、てんかんなどの持病により薬を飲んでいて、妊娠に気づいて急に薬の服用をやめしまうと、母体がバランスをくずし、胎児まで危険な状態になることがあります。持病をコントロールすることが大切です。自己判断はせず、主治医に相談しましょう。また、妊娠前から主治医とよく話し合っておくといでしょう。



## 会社の概況／株式の概況（2019年6月30日現在）

### 会社概要

会社設立	1943年（昭和18年）3月8日
創業	1925年（大正14年）3月10日
資本金	73,201,755,723円
従業員数	7,531名（連結）
本店	東京都北区浮間五丁目5番1号
本社事務所	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

### 役員

#### 取締役

代表取締役会長	永山 治
代表取締役副会長	上野 幹夫
代表取締役社長	小坂 達朗
社外取締役	池田 康夫
社外取締役	奥 正之
社外取締役	一丸 陽一郎
取締役	クリストフ・フランツ
取締役	ウィリアム・エヌ・アンダーソン
取締役	ジェイムス・エイチ・サブリエ

#### 監査役

常勤監査役	富樫 守
常勤監査役	佐藤 篤史
社外監査役	原 壽
社外監査役	二村 隆章
社外監査役	前田 裕子

### 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
配当金	期末配当金受領株主確定日 毎年12月31日 中間配当金受領株主確定日 毎年 6月30日
公告	電子公告により行います。 ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
（同連絡先）	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京

### 株式状況

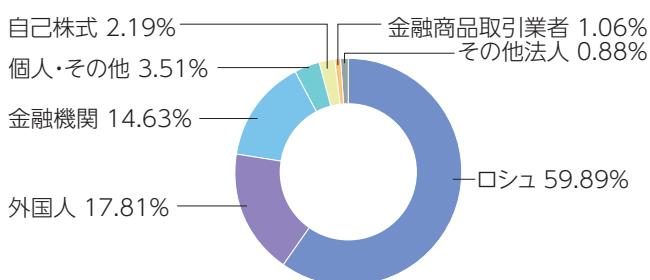
発行可能株式総数	799,805,050株
発行済株式の総数	559,685,889株
株主数	20,034名

### 大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ROCHE HOLDING LTD	335,223	61.23
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	31,051	5.67
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	16,759	3.06
JP MORGAN CHASE BANK 380055	15,036	2.74
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	13,885	2.53
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7)	4,104	0.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	4,091	0.74
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	3,877	0.70
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	3,583	0.65
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C AMERICAN CLIENTS	3,519	0.64

※当社は自己株式12,283千株を所有しておりますが、上記の大株主(上位10名)の中には含めておりません。  
※持株比率は、発行済株式の総数から自己株式の数を控除して計算しております。

### 株式分布状況



#### 単元未満株式 買取・買増 請求制度の ご案内

当社株式の証券市場での取引は100株単位(1単元)となっておりますため、単元未満株式(100株未満)を市場で売買することはできません。このため、当社では「単元未満株式買取・買増制度」をご用意しております。単元未満株式をご所有の株主様は、是非買取・買増制度のご利用についてご検討くださいますようお願い申し上げます。なお、お手続きはお取引先の証券会社または三菱UFJ信託銀行(TEL.0120-232-711)にお申し出ください。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。



用紙は、FSC®森林認証紙を使用しています。インキはVOC(揮発性有機化合物)が1%未満のノンVOC  
インキを使用しています。印刷は有害物質を含む湿し水を使用しない、水なし印刷を採用しています。



〒103-8324 東京都中央区日本橋室町 2-1-1  
TEL.03(3281)6611 (代表)